



2024年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月11日

上場会社名 ブックオフグループホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 9278 URL <https://www.bookoffgroup.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀内 康隆
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 原 良太郎 TEL 042-750-8588
四半期報告書提出予定日 2024年4月12日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第3四半期の連結業績（2023年6月1日～2024年2月29日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第3四半期	82,388	9.3	2,755	14.3	3,074	12.5	1,913	1.4
2023年5月期第3四半期	75,407	12.0	2,411	51.1	2,732	33.8	1,887	46.3

(注) 包括利益 2024年5月期第3四半期 2,122百万円 (△2.2%) 2023年5月期第3四半期 2,170百万円 (62.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第3四半期	96.82	-
2023年5月期第3四半期	95.53	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第3四半期	53,284	20,693	38.3
2023年5月期	50,213	19,057	37.6

(参考) 自己資本 2024年5月期第3四半期 20,395百万円 2023年5月期 18,858百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	-	0.00	-	25.00	25.00
2024年5月期	-	0.00	-	-	-
2024年5月期（予想）	-	-	-	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年5月期の連結業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	111,000	9.0	3,200	24.1	3,600	18.4	2,100	△24.2	106.23

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2 当社は、2023年10月20日付で譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行っております。2024年5月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該自己株式の処分の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期3Q	20,547,413株	2023年5月期	20,547,413株
② 期末自己株式数	2024年5月期3Q	777,239株	2023年5月期	783,239株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期3Q	19,767,086株	2023年5月期3Q	19,761,313株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中における将来に関する事項は、当第3四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当社グループは創業時より「事業活動を通じての社会への貢献」と「全従業員の物心両面の幸福の追求」の2つを経営理念としております。また、経営理念に基づく当社グループの事業活動を示すミッションとして「多くの人々に楽しく豊かな生活を提供する」を掲げております。

このミッションに基づき、拡大するリユース市場の中で私たちの強さを活かし、リユースのリーディングカンパニーとして循環型社会の形成に貢献するとともに、全従業員が自信と情熱を持ち、安心して働き、成長できる会社になることを目指します。

当社グループは2028年5月期を最終年度とする中期経営方針において、グループの強みである人財育成やサステナビリティへの取り組みなどの普遍的な価値を土台とし、「深化領域」と位置付ける国内ブックオフ事業で、認知度の高さを活用して安定した収益を獲得するとともに、「探索領域」と位置付けるプレミアムサービス事業、海外事業や新たな事業に対して投資原資・ノウハウを投入し、経験豊富な人財の輩出によりグループの事業規模拡大と利益成長を進めていくことを定めました。

当第3四半期連結累計期間においては、各事業において売上高が前年同期を上回り、売上高82,388百万円（前年同期比9.3%増）となりました。全社コストの増加はあるものの、国内ブックオフ事業や海外事業において増益となったことにより、経常利益3,074百万円（前年同期比12.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,913百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

(国内ブックオフ事業)

当第3四半期連結累計期間において、BOOKOFF PLUS 2店舗（ヨシヅヤ新稲沢店、日立駅前店）、BOOKOFF 5店舗（DCM上磯店、武蔵小金井店、イオン橋本店、イオンモール大牟田店、イトーヨーカドー溝ノ口店）、あそびバ2店舗（イオンモール草津店、イオンモール鈴鹿店）を出店しました。

直営既存店においてトレーディングカード・ホビーやアパレル、貴金属・時計・ブランドバッグ、家電・携帯電話などの売上高が前年同期を上回ったことで、当第3四半期連結累計売上高73,130百万円（前年同期比8.1%増）となり、セグメント利益3,760百万円（前年同期比18.7%増）となりました。

(プレミアムサービス事業)

当第3四半期連結累計期間において、hugallいよてつ高島屋店を出店しました。

仕入高が前年同期を上回ったことなどにより、当第3四半期連結累計売上高4,974百万円（前年同期比17.0%増）となりました。一方で、貴金属相場の高騰により貴金属類の販売構成比が高まり粗利率が低下したことや、事業成長に向けた人員拡充を進めたことなどにより、セグメント利益323百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

(海外事業)

当第3四半期連結累計期間において、アメリカ合衆国にBOOKOFF ANIME LAB IRVINE店を、マレーシア国にJalan Jalan Japan AEON MALL Bukit Raja店を出店しました。

アメリカ合衆国内の「BOOKOFF」、マレーシア国内の「Jalan Jalan Japan」それぞれにおいて過年度の出店が寄与し、売上高が前年同期を上回ったことで、当第3四半期連結累計売上高3,424百万円（前年同期比15.1%増）、人員拡充や待遇改善等を行いつつも、セグメント利益604百万円（前年同期比17.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産残高は31,542百万円(前連結会計年度末は29,112百万円)となり、2,429百万円増加しました。店舗設備やIT投資等を実施するための資金として現金及び預金が1,171百万円、トレーディングカード・ホビーなどの積極展開や新規出店等により商品が976百万円増加したことが主な要因です。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産残高は21,742百万円(前連結会計年度末は21,101百万円)となり、640百万円増加しました。海外事業において新規出店を行うとともに、国内ブックオフ事業において、新規出店や店舗設備等へ投資を実施したこと等により有形固定資産が665百万円増加したことが主な要因です。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債残高は32,590百万円(前連結会計年度末は31,155百万円)となり、1,435百万円増加しました。店舗設備やIT投資等の資金需要に対し銀行借入で対応したため借入金が増加したことが主な要因です。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産残高は20,693百万円(前連結会計年度末は19,057百万円)となり、1,635百万円増加しました。剰余金の配当を実施した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の連結業績予想につきましては、2024年4月11日に発表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,544	6,715
売掛金	3,008	3,124
商品	17,612	18,588
その他	2,948	3,113
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	29,112	31,542
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,658	4,572
リース資産（純額）	2,703	3,116
その他（純額）	1,490	1,828
有形固定資産合計	8,852	9,518
無形固定資産		
ソフトウェア	382	2,307
ソフトウェア仮勘定	1,998	129
その他	63	36
無形固定資産合計	2,443	2,473
投資その他の資産		
差入保証金	7,296	7,314
その他	2,569	2,496
貸倒引当金	△60	△60
投資その他の資産合計	9,804	9,750
固定資産合計	21,101	21,742
資産合計	50,213	53,284

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	814	820
短期借入金	6,383	7,683
1年内返済予定の長期借入金	3,347	4,441
リース債務	654	734
未払法人税等	340	724
賞与引当金	644	349
店舗等閉鎖損失引当金	11	29
その他の引当金	189	126
その他	5,559	5,230
流動負債合計	17,945	20,140
固定負債		
社債	1,000	1,000
長期借入金	7,341	6,224
資産除去債務	2,450	2,467
リース債務	2,191	2,538
その他	226	219
固定負債合計	13,210	12,449
負債合計	31,155	32,590
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	6,860	6,863
利益剰余金	12,322	13,742
自己株式	△591	△587
株主資本合計	18,691	20,118
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57	86
為替換算調整勘定	109	190
その他の包括利益累計額合計	167	277
非支配株主持分	198	297
純資産合計	19,057	20,693
負債純資産合計	50,213	53,284

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
売上高	75,407	82,388
売上原価	32,178	35,874
売上総利益	43,228	46,513
販売費及び一般管理費	40,817	43,757
営業利益	2,411	2,755
営業外収益		
自動販売機等設置料収入	96	93
古紙等リサイクル収入	175	182
その他	194	207
営業外収益合計	467	483
営業外費用		
支払利息	113	135
持分法による投資損失	6	9
その他	26	20
営業外費用合計	145	165
経常利益	2,732	3,074
特別利益		
移転補償金	—	93
その他	3	0
特別利益合計	3	94
特別損失		
投資有価証券売却損	2	—
店舗等閉鎖損失	47	21
店舗等閉鎖損失引当金繰入額	9	24
固定資産除却損	28	25
減損損失	95	38
その他	—	1
特別損失合計	183	112
税金等調整前四半期純利益	2,552	3,056
法人税、住民税及び事業税	426	924
法人税等調整額	139	122
法人税等合計	566	1,046
四半期純利益	1,986	2,009
非支配株主に帰属する四半期純利益	98	96
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,887	1,913

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	1,986	2,009
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32	29
為替換算調整勘定	148	83
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△0
その他の包括利益合計	184	112
四半期包括利益	2,170	2,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,068	2,023
非支配株主に係る四半期包括利益	101	98

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内ブック オフ事業	プレミアム サービス 事業	海外事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	67,656	4,253	2,974	74,883	523	75,407	—	75,407
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	67,656	4,253	2,974	74,883	523	75,407	—	75,407
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10	—	—	10	389	400	△400	—
計	67,667	4,253	2,974	74,894	913	75,807	△400	75,407
セグメント利益又は セグメント損失(△)	3,168	332	515	4,016	△86	3,929	△1,197	2,732

(注) 1. 「その他」の区分は、当社グループ直営のトレーディングカード専門店「Japan TCG Center」の運営、家庭内にある物品をお客様に代わり片づける個人向けサービス「ブックオフおかたづけサービス」の提供等であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△1,197百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内ブック オフ事業	プレミアム サービス 事業	海外事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	73,130	4,974	3,424	81,530	857	82,388	—	82,388
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	73,130	4,974	3,424	81,530	857	82,388	—	82,388
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7	—	—	7	486	494	△494	—
計	73,138	4,974	3,424	81,538	1,344	82,882	△494	82,388
セグメント利益又は セグメント損失(△)	3,760	323	604	4,689	△132	4,557	△1,482	3,074

(注) 1. 「その他」の区分は、当社グループ直営のトレーディングカード専門店「Japan TCG Center」の運営、家庭内にある物品をお客様に代わり片づける個人向けサービス「ブックオフおかたづけサービス」の提供等であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△1,482百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、グループのマネジメント体制の変更に伴い、報告セグメントを従来の単一セグメントから、「国内ブックオフ事業」、「プレミアムサービス事業」及び「海外事業」の3区分に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。